

令和2年度 学校だより

いち・まる

北九州市立市丸小学校

第9号 令和2年5月25日(月)

市丸小学校の教育目標

「自立する市丸の子どもの育成」

【体】たくましく しっかり食べて、進んで体を動かす、元気な子

【徳】やさしく 相手を思いやり、命を大切にする子

【知】かしく 自分の考えを進んで表現し、考えを深める子

令和2年度 スタート!

今日が実質、令和2年度のスタートですね。追々お知らせしてまいります。本年度は、夏休みまでは、ほとんどの行事等を実施すること

ができません。その分じっくりと腰を据えて、感染防止対策に万全を期しつつ、日々1時間1時間の授業を工夫しながら大切に行うとともに、子どもたちにとって楽しく充実した、そして、無理のない、新たなスタイルの“市丸小ならではの”の学校生活を模索していきたいと考えているところです。



さて、いわゆる“コロナ禍”における令和2年度のスタートに当たり、今朝、全校放送で子どもたちにこんなお話をさせてもらいました。ご家庭でも是非、いろいろなお話をする機会をもっといただければ。

- ★ 長い長いお休みでしたね。友達や先生と会えなくて、さみしい思いをしたかな。少し退屈を感じた日もあったかな。つついゲームなどをする時間が長くなってしまおう自分自身を、ちょっと反省したりもしたかな。
- ★ 今日からやっと、市丸小学校での生活がスタートできます。うれしいことですね。でも、しばらくは新型コロナウイルスという未知のウイルスとの戦いを続けたいといけません。毎日、朝お家を出るとき、忘れずに熱を測ったり、こまめに手洗いや消毒をしたり、できるだけ窓を開けて空気の入替えをしなくてはなりません。また、友達ともできるだけ離れて生活するようにしなければなりません。
- ★ 今日は、これからの生活の中で、校長先生が皆さんに「してほしい」と心から思うこと、「してほしくない」と心から思うことを伝えたいと思います。

《してほしいこと》

- ◎ まず、みんなの命を守り、みんなの生活を守ってくれる、いろいろな人たちに対する感謝の気持ちを忘れないようにしてください。そして、できるならば「ありがとう」と伝えましょう。まずは、皆さんの健康、命を第一に考え、ご飯を作ってくれたり、いろいろなお世話をしてくれたりする、自分の家族への感謝です。怖いウイルスと一番危険なところで戦ってくれている、お医者さんや看護師さんなど病院で働く人たちへの感謝も大事です。また、お家で過ごすために、(通信販売などで)買ったものを届けてくれる人たち、食料品など買い物を支えてくれるお店の人たち、また、これらの人たちが安心して働けるように、子どもたちを預かってくれた保育所や学童保育クラブの先生たちなど、いろいろな人たちのお陰で、今の生活があるのです。「ありがとう」を伝えましょうね。
- ◎ 次に、ルールを守って頑張っている自分をほめてください。皆さんの命を守るために、今日から始まる学校での生活にも、いろいろなルールがあります。皆さんの今朝の様子を見ると、時間を守ること、気持ちのよいあいさつをすることなど、本当によくできていると思います。これからも、ルールを守りながら、「あそべ!いち・まる」を頑張っていきましょう。もし、ルールを守れていない人を見たら、その人を責めるのではなく、どうしたらルールを守れるようになるか、一緒に考えてみてください。

《してほしくないこと》

- ◇ 最後に、皆さんに絶対にしてほしくないことを伝えます。人の命を助けるために新型コロナウイルスと戦ってくれている人、また、このウイルスにかかってしまった人を、絶対に差別したり嫌な目で見たりしないでください。「コロナ」という言葉を使って、友達をからかったり馬鹿にしたりしないでください。みんなで力を合わせてウイルスと戦っていかなければならないときに、一緒に頑張っていくべき仲間を馬鹿にしたし、責めたり、いじめたり、仲間はずれをつくったりしてどうしますか。